



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 図研  
コード番号 6947 URL <http://www.zuken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 真人  
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 西 伸孝

TEL 045-942-1511

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,911	7.7	△268	—	△239	—	△151	—
23年3月期第1四半期	3,631	2.7	△593	—	△546	—	△426	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △109百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △590百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△6.53	—
23年3月期第1四半期	△16.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	34,757	—	26,736	—	—	75.4
23年3月期	35,779	—	27,060	—	—	74.0

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 26,211百万円 23年3月期 26,479百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,300	2.2	△410	—	△300	—	△280	—	△12.04
通期	19,200	6.8	680	201.8	850	167.1	470	61.7	20.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、(添付資料)2ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	23,267,169 株	23年3月期	23,267,169 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	13,661 株	23年3月期	13,601 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	23,253,531 株	23年3月期1Q	25,254,135 株
----------	--------------	----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(6) 重要な後発事象 .....	7
4. 補足情報 .....	8
(1) 販売及び受注の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の経済環境につきましては、中国をはじめとするアジア新興国の需要拡大を背景に、欧米では景気の緩やかな回復基調が続いたものの、我が国では、東日本大震災の影響から先行きの不透明な状況で推移いたしました。当社グループの主要なお客さまであるエレクトロニクス及び自動車関連製造業におきましては、サプライチェーンの復旧は進んでいる一方で、電力の使用制限など先行きに対する懸念から、依然として設備投資の抑制傾向が続いています。

このような中であって、当第1四半期の売上高は、39億1千1百万円（前年同期比7.7%増）と前年同期を上回る結果となりました。これは、国内において主力製品を中心に基板設計ソリューションが前年同期を大きく上回ったことや、欧米において輸送用機器・産業機器向けの配線設計システムの販売が堅調に推移し、回路設計・ICソリューションの売上が伸長したことによるものです。

利益面につきましては、売上高が増加したことにより、経常損失2億3千9百万円（前年同期 経常損失5億4千6百万円）、四半期純損失1億5千1百万円（前年同期 四半期純損失4億2千6百万円）と改善いたしました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、前期末より10億2千2百万円減少して347億5千7百万円となりました。

流動資産は現金及び預金が13億2千9百万円、受取手形及び売掛金が16億4千6百万円それぞれ減少し、有価証券が12億5千2百万円増加したことなどにより、15億4千9百万円減少しました。固定資産は無形固定資産のれんが5億5千5百万円増加したことなどから、5億2千7百万円増加しました。

負債の合計は、前期末より6億9千8百万円減少して80億2千万円となりました。流動負債は買掛金が5億3千6百万円、未払法人税等が2億9千7百万円、賞与引当金が3億4千3百万円それぞれ減少し、その他が前受金の増加などにより5億2千6百万円増加したことなどから、6億6千1百万円減少しました。固定負債はその他が5千1百万円減少したことなどにより、3千6百万円減少しました。

純資産は、前期末より3億2千3百万円減少して267億3千6百万円となり、自己資本比率は75.4%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月9日公表の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点におきまして変更はありません。なお、当社グループのお客さまには事業年度を4月から3月までとしている企業が多く、当社製品の導入・検収が年度の区切りである9月及び3月に集中する傾向があります。そのため、当社グループにおきましては、業績に時期的な偏りが生じ、売上高、利益とも第2・第4四半期に集中する傾向があります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化が無いと認められる場合に、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して貸倒見積高を算定しております。

#### ② 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては実地棚卸を一部省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,978,126	3,648,816
受取手形及び売掛金	4,767,473	3,120,856
有価証券	13,068,044	14,320,158
商品及び製品	103,213	103,715
仕掛品	58,034	121,469
原材料及び貯蔵品	6,313	4,625
その他	1,316,879	1,443,555
貸倒引当金	△36,514	△50,935
流動資産合計	24,261,569	22,712,263
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,473,217	3,396,043
土地	3,054,360	3,009,559
その他（純額）	265,661	268,292
有形固定資産合計	6,793,239	6,673,895
無形固定資産		
のれん	581,689	1,137,138
その他	690,402	677,009
無形固定資産合計	1,272,092	1,814,147
投資その他の資産	3,452,992	3,557,584
固定資産合計	11,518,324	12,045,627
資産合計	35,779,893	34,757,891

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	922,294	385,925
未払法人税等	349,657	51,674
賞与引当金	742,343	399,215
役員賞与引当金	11,673	—
その他の引当金	40,291	41,346
その他	3,624,204	4,150,402
流動負債合計	5,690,465	5,028,564
固定負債		
退職給付引当金	2,781,575	2,796,615
その他	247,318	195,757
固定負債合計	3,028,893	2,992,372
負債合計	8,719,358	8,020,937
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,117,065	10,117,065
資本剰余金	8,657,753	8,657,753
利益剰余金	7,655,859	7,341,149
自己株式	△12,386	△12,417
株主資本合計	26,418,291	26,103,550
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	236,782	284,658
繰延ヘッジ損益	△413	△113
為替換算調整勘定	△174,891	△176,135
その他の包括利益累計額合計	61,477	108,409
少数株主持分	580,765	524,994
純資産合計	27,060,534	26,736,954
負債純資産合計	35,779,893	34,757,891

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	3,631,631	3,911,220
売上原価	929,636	985,270
売上総利益	2,701,995	2,925,949
販売費及び一般管理費	3,295,556	3,194,298
営業損失(△)	△593,561	△268,348
営業外収益		
受取利息	12,942	5,736
持分法による投資利益	20,439	12,465
負ののれん償却額	12,558	12,558
その他	16,517	26,732
営業外収益合計	62,458	57,492
営業外費用		
為替差損	11,859	26,235
その他	3,050	2,184
営業外費用合計	14,909	28,420
経常損失(△)	△546,012	△239,276
特別利益		
固定資産売却益	794	3,791
投資有価証券売却益	2,585	—
その他	1,510	—
特別利益合計	4,890	3,791
特別損失		
固定資産処分損	2,112	4,112
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	47,434	—
特別損失合計	49,547	4,112
税金等調整前四半期純損失(△)	△590,669	△239,597
法人税、住民税及び事業税	11,337	33,346
法人税等調整額	△108,828	△106,973
法人税等合計	△97,491	△73,626
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△493,178	△165,970
少数株主損失(△)	△66,452	△14,035
四半期純損失(△)	△426,726	△151,935

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△493,178	△165,970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40,086	47,778
為替換算調整勘定	△56,806	8,876
持分法適用会社に対する持分相当額	—	299
その他の包括利益合計	△96,892	56,955
四半期包括利益	△590,070	△109,015
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△509,603	△105,003
少数株主に係る四半期包括利益	△80,467	△4,011



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	欧米	アジア	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,633,796	802,912	194,922	3,631,631	—	3,631,631
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	154,001	50,187	18,182	222,372	(222,372)	—
計	2,787,798	853,100	213,105	3,854,004	(222,372)	3,631,631
セグメント利益（又は損失）	(430,878)	(230,890)	61,908	(599,861)	6,300	(593,561)

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去6,300千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	欧米	アジア	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,800,100	906,640	204,479	3,911,220	—	3,911,220
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	164,980	100,124	22,306	287,412	(287,412)	—
計	2,965,080	1,006,765	226,786	4,198,632	(287,412)	3,911,220
セグメント利益（又は損失）	(252,565)	(90,282)	68,972	(273,875)	5,526	(268,348)

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去5,526千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当第1四半期連結会計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

当社は、当社の持分法適用会社である株式会社チップワンストップの株式について、アロー・チップワンストップ・ホールディングス合同会社が平成23年8月9日より開始する公開買付けに対し、当社が保有する全株式を応募することといたしました。

詳細につきましては、平成23年8月8日に公表いたしました「株式会社チップワンストップに対する公開買付け応募に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 4. 補足情報

##### (1) 販売及び受注の状況

###### ① 売上高

(単位：千円)

セグメント別	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)
日本	2,633,796	72.5	2,800,100	71.6
欧米	802,912	22.1	906,640	23.2
アジア	194,922	5.4	204,479	5.2
合計	3,631,631	100.0	3,911,220	100.0

###### ② 受注高及び受注残高

(単位：千円)

セグメント別	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
日本	4,352,229	4,724,060	4,593,408	5,112,854
欧米	758,788	915,934	749,805	1,353,939
アジア	292,666	215,143	273,151	211,492
合計	5,403,685	5,855,138	5,616,366	6,678,285

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 金額は販売価格によっており、消費税等を含んでおりません。

(参考) 品目別実績は次のとおりであります。

###### ① 売上高

(単位：千円)

品目別	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)
基板設計ソリューション	669,210	18.4	800,827	20.5
回路設計・ICソリューション	827,427	22.8	949,830	24.3
ITソリューション	468,422	12.9	428,840	11.0
クライアントサービス	1,664,901	45.8	1,729,761	44.2
その他	1,670	0.1	1,960	0.0
合計	3,631,631	100.0	3,911,220	100.0

###### ② 受注高及び受注残高

(単位：千円)

品目別	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
基板設計ソリューション	924,416	830,550	857,825	459,331
回路設計・ICソリューション	1,012,328	617,346	1,515,765	1,208,511
ITソリューション	894,724	703,082	845,229	717,359
クライアントサービス	2,567,545	3,700,658	2,393,966	4,291,463
その他	4,670	3,500	3,579	1,619
合計	5,403,685	5,855,138	5,616,366	6,678,285

(注) 金額は販売価格によっており、消費税等を含んでおりません。